

38

すかわしゆくせき  
旧三国街道須川宿堰

群馬県新治村



データボード ③⑧

- ① 群馬県新治村須川
- ② 全長512m, 幅員1m
- ③ 石積み, 擬木各種
- ④ 野面石, 切石(天然石)
- ⑤ 手づくりポートルース大会, たくみの里ホテル観賞のタペなど

「旧三国街道須川宿堰」は、河岸段丘の台地に位置する須川宿の人々にとって長い間欠かせない生活用水であり、地域の人々に大切に守られてきた。しかし、大正初期の改修により長い間洗掘され、また水道の普及により上下道としての役目を終え、ところどころで石積みが崩れかかっていた。

このため、地域の人々と協議を重ね、昔ながらの景観と機能を復元させるため、宿堰の改修を実施した。石積みはカラ積みに見えるよう表目地を行わず、洗い場の階段は自然石を使用し、堰止めや水辺護岸には擬木を使用した。

現在は、堤周辺は地域の人々の手により花や生け垣が美しく整備され、住む人、訪れる人に親しまれている。